

令和3年度 森林環境税の活用について（決算額）

2 県民の森林への理解と 関わりを深め広げる事業 (47.6%)

持続可能な山の暮らしを支える 森林づくりへの支援 (20.4%)	将来を担う子どもたちなどへの 森林環境教育の支援 (12.1%)
1 森林環境の保全を進める事業 (52.4%)	
県民の森や山に対する 主体的な活動の支援 (15.1%)	水源から森など公益的機能を 増進する森づくり (32.2%)
森林環境保全基金積立額 174,079,405円	シカによる被害から森林環境を守る 対策への支援 (20.2%)
基金に積み立てた額 188,438,320円	

〔 内 訳 〕

(一) 一般財源 (入) 経入金 (財) 財産収入 (支) 勘附金収入 174,079,405円

■ 基金に積み立てた額	法第額	内容	内訳
1 森林環境の保全を進める事業	98,653,414円		
(入) 森林環境保全基金積立額 174,079,405円	174,079,405円	内閣 森林環境保全基金積立額 内閣	174,079,405円
(支) 森林環境税による事業を計画的、効率的に実施するために、その収相 当額を基金に積み立てました。	(一) 174,041,509円 (財) 27,896円 (支) 10,000円	・森林環境保全基金積立額 ・運用益積立額 ・寄附金積立額	174,041,509円 27,896円 10,000円
(一) 一般財源 (入) 累入金 (財) 財産収入 188,438,320円			
■ 基金を活用した額			
1 森林環境の保全を進める事業	98,653,414円		
(入) 水源から森など公益的機能を増進する森づくり、 52.4%	60,592,427円	水源から森など公益的機能が高い人工林 (11~60年生) の保育 的機能が効果的に発揮されることで、荒廃森林の整備を行いました。	公益林保全整備事業費補助金 18,919,200円
①公益林保全整備事業 (林業振興・環境部 森林整備課)	(入) 18,919,200円	森林所所有者の自販努力では適切な森林整備が期待できない森林 (11~ 60年生) の保育面を支援しました。	森林事業費補助金 (環境林整備事業) 10,187,810円
②みどりの環境整備支援事業 (造林事業 (環境林整備事業))	(入) 10,187,810円	CO ₂ 吸収機能の高い人工林 (11~45年生) の除害伐を促進しました。 また、科学的根拠に基づく計画的なシカの管理を行うため最新の森林 の保全管理や資源を利用する活動を支援する国の森林・山村多面的機能充 分地盤能確保対策交付金による地盤での取り組みを支援しました。	みどりの環境整備支援交付金 10,187,810円
③造林事業 (環境林整備事業) (森林振興・環境部 木材増産推進課)	(入) 10,187,810円	森林所所有者の自販努力では適切な森林整備が期待できない森林 (11~ 60年生) の保育面を支援しました。	造林事業費補助金 (環境林整備事業) 25,217,996円
④森林整備・環境部 木材増産推進課 (林業振興・環境部 木材増産推進課)	(入) 6,267,421円	里山林の保全管理や資源を利用する活動を支援する国の森林・山村多面的 機能充分地盤能確保対策交付金による地盤での取り組みを支援しまし た。	森林事業費補助金 6,267,421円
⑤シカによる被害から森林環境を守る対策への支援 (林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 38,060,987円	二ホンジカによる希少野生植物の食害被害を防止するため、現況希少野生植物 調査や防護ネットを設置しました。また、設置箇所のモニタリングを維持して行 いました。	希少野生植物食害防止対策 (環境農業技術委託料) 5,690,600円 希少野生植物食害防止対策 (環境農業技術委託料) 2,100,000円 希少野生植物食害防止対策 (石油系保育技術開発) 委託料 13,406,400円
2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業	89,784,906円		
(1) 将来を担う子どもたちなどへの森林環境教育の支援 シカによる被害対策 ⑥希少動植物食害対策事業 (中山間振興・交通部 島嶼対策課)	(入) 16,863,987円 (入) 21,197,000円	国有林内の自然種生息地が希少な高齢高感度の国有林内の農耕地 調査や防護ネットを設置しました。また、設置箇所のモニタリングを維持して行 いました。	希少野生植物食害防止対策 (環境農業技術委託料) 2,621,300円 希少野生植物食害防止対策 (環境農業技術委託料) 5,456,000円 希少野生植物食害防止対策 (石油系保育技術開発) 委託料 6,567,000円
(2) 将来を担う子どもたちなどへの森林環境教育の支援 シカによる被害対策 ⑦環境学習推進事業 (教育委員会事務局 生涯学習課)	(入) 22,822,643円	二ホンジカによる希少野生植物の食害被害を防止するため、現況希少野生植物 調査や防護ネットを設置しました。また、設置箇所のモニタリングを維持して行 いました。	希少野生植物食害防止対策 (環境農業技術委託料) 1,648,044円 希少野生植物食害防止対策 (環境農業技術委託料) 413,682円
⑧森林環境保全事業 (教育委員会事務局 高等学校課)	(入) 2,061,726円	親子の自然体験活動等の機会の提供や小中学校の宿泊体験活動を 支援します。またH30年度までに育成した団体が行う活動に講師として派遣しました。	自然体験型学習事業 森林活用指導者育成事業
⑨山の学習支援事業 (教育委員会事務局 高等学校課)	(入) 1,348,811円	都市部に在住する子どもたちに森林保全の重要性を体験を通して 理解してもらい、森林保全を支援する人材を育成しました。	高校生森林環境理解事業 高校生森林保育者育成事業
(2) 県民の森や山に対する主体的な活動の支援 シカによる被害対策 ⑩森林環境政策課 (林業振興・環境部 木業環境政策課)	(入) 19,412,106円	小中学校が行う森林環境教育を支援しました。	山の学習支援事業費補助金 16,090,379円 山の学習支援事業活用促進事業委託料 3,321,727円
(1) 森林への理解と参加を促す広報事業 森林環境政策課 (林業振興・環境部 木業環境政策課)	(入) 28,520,727円		
⑪森林づくりへの理解と参加を促す広報事業 森林環境政策課 (林業振興・環境部 木業環境政策課)	(入) 16,840,014円	森林への関心の高い方に限らず、幅広い層を対象に、森林環境 保全の意識を理解し、関心を深めていたくための情報発信等を行 いました。	森林環境政策課作成等委託料 森林環境情報セミナー開催委託料 (R4へ継続) 7,316,870円 森林環境情報セミナー開催委託料 2,403,932円 森林環境情報セミナー開催委託料 111,764円
⑫木育指導員支援事業 (林業振興・環境部 木業環境政策課)	(入) 9,746,583円	県民一人ひとりが森林や山を守る活動の重要性に対する理解と關 心を深めていたくための「こうち山の日」(11月11日)を中心 に、県民が主体となって行う活動を支援しました。	こうち山の日推進事業費補助金 1,130,966円 木育指導員活動支援事業費補助金 1,130,966円
⑬運営委員会等開催費 (林業振興・環境部 木業環境政策課)	(入) 9,746,583円	県内の木育を推進することにより、木に対する親しみや関心を 持つてもらうため、幼児等に対して行う木育の活動を支援しました。	木育意見の反映や森林環境保全基金の透明性を確保するための運 営委員会開催等事業費 235,990円
⑭林業大学校研修事業 (林業振興・環境部 木業環境政策課)	(入) 235,990円	森林保全ボランティア活動を行う方を対象に、伐倒作業等や車両 系林業機械の操作等に係る研修を実施しました。	林業大学校 (短期課程) 研修業務等委託料 567,174円
(3) 持続可能な山のまちづくり推進事業 木材利用 (林業振興・環境部 木材産業振興課)	(入) 38,441,536円	県内の幼稚園、保育園、小中学校、公共的空間の内外装に県産材を活用し 木の香るまちづくり推進事業費 38,250,000円 木の香るまちづくり推進事業費 191,536円	

参考③

県民の皆様からお預かりした森林環境税で、森林の公益的機能を高めるための間伐や、シカ被害対策などの「1 森林環境の保全を進める事業」と、小中学校などで行われる森林環境教育や「こうち山の日」の取り組み、公共的施設の木質化などの「2 森林環境の保全を進める事業」の2つの事業を取り組みました。